

令和2年度 ころぼっくる第二保育園 自己評価

職員29人内 保育士22人(園長含)・回収数21人・回収率95%

凡例 A:よい B:一部検討を要する C:改善を要する。

1.人権尊重

内容	評価				評価・改善
	A	B	C	無	
子どもの人権が尊重され、大切にされていると感じる。	14	7	0		もっと、努力したいと思う職員がいることが評価できると共に、一人ひとりに寄り添い大切に保育している状態に安心・安定を感じる。

2.個人情報保護

内容	評価				評価・改善
	A	B	C	無	
園児・保護者・施設内職員に関する個人情報を適正に取り扱っている。	12	7	2		入職時に個人情報について誓約書を提出し、情報漏洩が無いよう徹底を図っているが、更に今後も定期的に職員に個人情報の大切さを周知し、安心して利用できる園作りをしていく。

3.保育理念

内容	評価				評価・改善
	A	B	C	無	
保育理念・目標を理解し正しく説明することが出来る。	9	12	0		理念や目標という固い言葉での説明が苦手な部分は課題であるが、保育の根幹となる子どもの成長発達について十分に理解して子どもたちを保育できていることが評価できる。
保育園の園目標や理念を保護者に伝えている。	8	10	3		保護者に日々目標や理念を伝えるのは大変であるが、園のホームページにて、目標や理念を常に発信出来ている。

4.保育計画・保育内容・保育環境

内容	評価				評価・改善
	A	B	C	無	
保育計画を作成し、見通しを持った保育を実施している。	15	5	0	1	今年度、コロナウイルス感染症の影響で懇談会参加者が少なかったが、年度初めの懇談会で目標を、年度末にその成果を伝え、資料としても渡すことが出来ている。
全体的な計画は、子どもたちの発達を踏まえて、園生活全体を通し、総合的長期的に作成されている。	15	5	0	1	全体的な計画に基づいて各担任が年間指導計画を立てている。小学校への接続は、未満児の内から始まっていることが周知徹底されているので、計画的に長期的な計画が立てられている。

年間計画・年間行事の見直しを行っている。	15	4	1		コロナウイルス感染症予防の為に、集会を減らすことになったが、必要な行事が何か、どんな方法で出来るかを検討出来た。
職務分掌・体制が周知され、能率的、合理的な組織が出来ている。	11	7	3		職務分掌・体制は、主任やリーダーから、職員それぞれに分かり易く説明をすることを検討するが、職務分掌表は毎年度配布され、合理的組織展開が出来ている。
職員配置、係分担内容は、明確で適切である。	13	7	1		係分担は明確だが、手が空くフリー職員が行ってしまう為、担当が参加できるよう検討していく。職員配置は、潤沢に守られている。
各種会議が適切に、効率的に行われている。	8	9	4		各種会議は適切に運営出来ているが、時差出勤により、全職員が同時に参加することが難しい為、一番周知しやすい朝礼にて急ぎの案件は伝えることで、更に効率をあげていく。
評価、資料は適切に集積している。	8	10	0	3	主任を窓口にし、より早く迅速に資料の周知徹底をする。そして、集積されている評価・資料は、今まで通りフォルダ分けして適切に保存する
特別な支援を要する子どもへの対応がされている。	11	5	3	2	特別な支援を要する子どもへの対応は、限界が無く感じる事が多いが、基本的な職員体制に余裕を持っているので、支援を要する子どもにも対応が十分に出来ている。
育みたい3つの資質・能力と幼児期の終わりまでに育て欲しい10の姿について理解している。	9	10	0	2	保育指針については、改定と共に学習会で周知をしているので、その中にあるこの内容について、職員は理解し体得できているので、十分な実践を行っていることが評価できる。
身の回りのものや、自然に触れて生活ができるように、園として、また保育者として用意している。	13	6	0	2	自然豊かな環境を生かし、春夏秋冬で季節を味わう保育が実践できているが、より一層自然を生かした保育が出来るよう努めていく。
児童が、安定した心で保育園生活を送ることが出来ている。	13	6	0	2	サポート出来ない部分は専門機関に相談する準備を怠らないようにしながら、保育園内は余裕がある体制を生かし、安定した生活が送れている。
児童が体を動かす機会を十分に確保し、年齢に見合った活動をしている。	13	6	0	2	子どもたちが、体を動かすことが楽しくできるよう、子どもたちの興味関心に合わせて無理のない活動を行うことが出来ている。
児童一人ひとりが、自分の気持ちを発揮することが出来、他の児童たちと関われるようにしている。	14	5	0	2	一人ひとりの気持ちに寄り添うことを常に大切にしながら、自分以外の相手と気持ちよく関われるように導くことが出来ている。
園生活の中で、決まりの大切さに気付き、自らが決まりを守れるように導いている。	13	6	0	2	遊びや生活の中でルールを守ることは、年齢に応じて伝えることが出来るよう、積みかさねを大切にされた保育を行えている。
応答的なやり取りにはじまり、自らの気持ちを相手に伝えられるような場を設けている。	14	5	0	2	言語の獲得から徐々に双方向からのやり取りが出来るように、発表の場を設けられている。
わらべうたや、手遊びを楽しんだり、色々な素材に触れて何かを作ったりする機会を作っている。	13	6	0	2	表現遊び・季節の歌・製作等は、季節に応じて計画的に取り入れられている。
児童が園生活を楽しみ、友だちや保育者と共に積極的に行動できる。	16	3	0	2	子どもたちが楽しく笑顔で過ごせる園生活が保障出来ている。
避難訓練・防犯訓練・交通安全指導など、計画に基づき実施している。	16	4	0	2	安全対策に通じる訓練は、月ごとであったり、年に数回決めて確実に取り組んでいる。

保護者に対し、健康・安全な生活に必要な習慣や、児童の育成のために大切な知識を伝えられている。	11	7	0	3	園日より他、各種の手紙により、保護者への発信は欠かさずに行っている。特に、コロナウイルス感染拡大に合わせ、動画配信を行い子どもたちの今の様子を知らせ育児に役立てて貰っている。
園内外が清潔で心地良く整えられている。	14	5	0	2	ころぼっくるの森(第2園庭)の管理については、草刈り機の購入をして次年度に備えている。園内の清潔に関しては、十分に行き渡っていると評価できる。

5.安全対策・健康管理

内容	評価				評価・改善
	A	B	C	無	
保育中の子どもの体調への配慮がされている。	16	3	0	2	体調管理は、朝の視診に始まり日中の時間帯においても、十分に管理されている。乳児～1歳児クラスまでは、睡眠チェックを保育士自身の手で確実に管理している。
感染症の発生状況、注意事項が知らされている。	17	2	0	2	感染症発生は、掲示して保護者に通知を徹底出来ている。
子どもの成長を把握している。	16	3	0	2	毎月の身体測定、年に2回の内科健診、年に1回の歯科検診により、把握できている。
不審者対策を行っている。	15	4	0	2	園内の防犯カメラや、園への訪問に対して電気錠等の完備などで、対策は十分に行われている。

6.子育て支援・地域支援

内容	評価				評価・改善
	A	B	C	無	
保護者の意見や要望などへの対応が出来ている。	4	14	3		コロナウイルス感染拡大予防の見地から、保護者との会話が少なくなりましたが、懇談会などを通じ意見・要望に耳を傾けている。
児童の安全・健全な生活のため地域や専門機関と連携を図っている。	10	10	1		コロナウイルス感染拡大予防の見地から、地域とのつながりには厳しい状態があったが、連絡は取りあうことが出来ていた。
地域との関係が適切に保たれている。	13	8	0		コロナウイルス感染拡大予防の見地から、今年度については難しかったが、施設内高齢者施設には、プレゼントを作ってあげることが出来た。
地域の子育て支援・交流に積極的に努めている。	9	12	0		コロナウイルス感染拡大予防の見地から、今年度は難しかったが、地域の社会福祉協議会や中高生ボランティアを受け入れたり、小学校との接続に力を入れている。

7.食育

内容	評価				評価・改善
	A	B	C	無	
給食が美味しくかつ、楽しく食べられるように工夫されている。	20	2	0		献立内容プラスαの工夫により、充実した給食を食べることが出来ている。
食育を通じて子どもたちが、食に興味を持てるようにしている。	18	3	0		クッキングやバイキング、畑作りなど、各方面から食育を行っているとは評価できる。

アレルギー児へ、適切な対処がなされている。	18	3	0		アレルギー対象児童は、事前の献立会議により、適切に給食提供が行われている。
-----------------------	----	---	---	--	---------------------------------------

8.職員育成・資質向上

内容	評価				評価・改善
	A	B	C	無	
職員の質の向上に努めている。	11	8	2		机上では学べない経験については、実践研修の必要性を感じるが、今年度もzoomを使い「学ぶ」ことを徹底出来た。
保育園職員としての適切な振る舞いが出来るよう指導している。	11	9	1		挨拶や言葉遣い等、適宜声をかけることがありつつも、若い保育士たちが専門職として保護者に接する努力が出来ていた。

総評

- 今年度は、コロナウイルス感染予防により、集会在難しくなったり、集合研修が難しくなったりしたが、基本的な保育の面において、認可保育園として全うすべき保育内容等は、十分に努力出来ていると評価できる。
- 自己評価が初めてであり、自分を過少表現してしまう面が多く見受けられたが、実際の保育の上では、十分に力がある。日々子どもたちに向き合う中で、子どもたちといることを楽しみ、また学びとすることもできていた。そして、何より保育に向上心を高く持っている所が評価できた。
- 4・5については、質問を見落とした職員が確実に2名いたと思われるので、配布時にもう少し丁寧に説明する必要があった。
- 子育て支援については、地域子育て支援センターを開設していないが、平方幼稚園との繋がりが深く小学校への接続では、常に一緒に取り組むことが出来てきた。

総評記入 園長 長 いくみ

記入日 令和3年 3月31日